

第3回 インターネットと運用技術シンポジウム (IOTS2010) ～ディペンダブルなシステムの構築を目指して～

<http://iot.ipsj.or.jp/iots/2010>

日時：平成22年12月2日（木）～3日（金）
会場：山口ケーブルビジョン（山口県山口市）
主催：情報処理学会 インターネットと運用技術（IOT）研究会
後援：国立大学法人情報系センター ISMS 研究会
山口大学 大学情報機構メディア基盤センター

1. 開催趣旨

コンピュータの高性能化やネットワークの高速化により、ネットワークサービスの多様化や高機能化が実現可能となりました。さらに近年の仮想化技術の進展は、大規模かつダイナミックな計算資源を提供する商用クラウドサービスへと発展しつつあります。

クラウドサービスはその効率性や柔軟性から注目を集めていますが、その一方で重要情報の取扱い方法や情報漏洩対策、システム障害時の対応や移行のしやすさなど、セキュリティ面や運用面での信頼性、すなわちディペンダビリティの課題が指摘されています。これに対して、インターネット上ではなく、組織内にクラウドを構築するプライベートクラウドも登場していますが、コスト面を含めた総合的な視点からの、従来のシステム構築・運用手法に対する優位性は必ずしも明確にはなっていません。

このような状況を踏まえて、本シンポジウムでは、コンピュータシステムやネットワークシステム、マネジメントシステムのように“システム”を広義に捉え、ディペンダブルなシステムとは何か？を考えます。新しいシステム構築手法から ISMS^(*)認証の取得や RFP^(*)、SLA^(*)の作成などの運用管理手法まで、最新の動向や先行する組織の取り組み事例の研究を通して、今後のネットワークサービスの展開と高度化に寄与することを目指します。

(*) ISMS : Information Security Management System (情報セキュリティマネジメントシステム)

(*) RFP : Request For Proposal (提案依頼書)

(*) SLA : Service Level Agreement (サービス品質合意書)

2. 参加費（消費税込、論文集付き。懇親会費は別途申し受けます）

正会員：	10,000 円	(ISMS 研究会関係者は正会員として扱います)
研究会登録会員：	7,000 円	
学生会員：	無料	
非会員：	13,000 円	
学生非会員：	1,000 円	
論文集のみ：	5,000 円	(送料込)

3. 参加申し込み

以下のページからお申し込みください。論文集のみのお申し込みも可能です。

<http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2010/IOTS2010.html>

事前参加申し込み〆切：平成22年11月18日（木）

〆切後は当日受付にてお手続きください（事前申し込み優先）。

4. プログラム（都合により予告なく変更される場合があります）

■12月2日（木）

10:00～ 受付

10:00～18:00 企業展示

10:20～10:30 オープニング・開会挨拶

10:30～12:10 一般講演セッション1：システム構築

12:10～13:40 昼食

13:40～15:10 ISMS 研究会セッション

招待講演（1）「静岡大学におけるパブリッククラウドサービスの導入」
長谷川 孝博（静岡大学 情報基盤センター）

招待講演（2）「九州大学における情報環境整備の現状と今後の方針」
藤村 直美（九州大学情報統括本部長／総長特別補佐）

15:10～16:10 会場紹介・休憩

16:10～17:50 一般講演セッション2：ネットワーク

18:30～20:30 懇親会

■12月3日（金）

09:00～ 受付

09:00～15:00 企業展示

09:00～10:40 一般講演セッション3：運用管理

10:40～10:55 休憩

10:55～12:10 一般講演セッション4：仮想化と認証

12:10～13:40 昼食

13:40～14:40 招待講演

「クラウドプラットフォーム技術を用いたキャンパスクラウドの構築」
中川 郁夫（株式会社インテックシステム研究所）

14:40～15:00 休憩

15:00～16:40 パネル討論

「ディペンダブルなシステムとは ～クラウドとの付き合い方を考える～」
コーディネータ：只木 進一（佐賀大学）

パネリスト：三崎 文敬（日本アイ・ビー・エム株式会社）

梶田 将司（名古屋大学）

中川 郁夫（株式会社インテックシステム研究所）

根本 直樹（ネットワンシステムズ株式会社）

16:40～17:00 クロージング・表彰・閉会挨拶

5. プログラム委員会

委員長：西村 浩二（広島大学）

委員：安東 孝二，上原 哲太郎（京都大学），柏崎 礼生（東京藝術大学），坂下 秀（アクタスソフトウェア），佐藤 聡（筑波大学），敷田 幹文（北陸先端科学技術大学院大学），山井 成良（岡山大学），吉田 和幸（大分大学）（50音順）

6. 実行委員会

委員長：小河原 加久治（山口大学）

委員：林 治尚（兵庫県立大学），久長 穰（山口大学），松野 浩嗣（山口大学），宮下 健輔（京都女子大学），村上 登志男（学習院大学），村田 信弘（山口ケーブルビジョン）（50音順）